

4月の生活表

2022年 4月
聖マリア幼稚園

年主題：つながって ～今、わたしを生きる～

月主題：はじめの一步 ・保育日数（15日/16日/20日）

月目標：＜3歳児＞

- ・新しい生活の場で神様の愛を感じる時、賛美や祈りの時を心地よく感じ、安心して過ごす
 - ・自分が受け止められ安心を重ねていく中で好きな遊びや場所が見つかる。
 - ・春の訪れを喜び、草花や虫など命あるものと触れあう事や絵本や歌などに親しむ
- ＜保＞子ども、保護者、保育者同士、ありのままの姿を受け止め、共感をもって関わる

＜4・5歳児＞

- ・賛美や祈りの中、聖書の話を書く時、また生活を通して神様・イエス様の愛を感じる
 - ・これまでの関わりに重ね、新たに出逢った保育者や友だちと交わる中で居場所が生まれる
 - ・光・風・草花・虫など、自然の面白さ・美しさを楽しむ
- ＜保＞一人ひとりの心とつながりを持ち、生活や遊びの一步一步を支える。困った時や悲しい時に相談できる存在となる

改めましてご入園・ご進級おめでとうございます。晴れ間が続く中、様々なお花が次々と開花し、神様から皆様への「お祝い」の心が届けられているように思います。今、一気に夏を思わせる連日です。また変異株の出現もあり不安定な中ですが、どうぞ体調を整え、怪我をせずこの一年共に楽しく過ごせますように。私どもに託された大切な子どもたちの為に、保護者の皆様と手を携えて着実な日々を歩みたいと思います。どうぞご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

さて、この一年の当園の歩みはどのように進むのでしょうか。「年主題」にある「つながって」は当園の中では当たり前で行われています。が誰とどのように、どんな時につながるのかということでしょう。一番大切なのは、いつもお守りくださっている「神様」との繋がりで、その中で、神様が私たちにしてくださったことを一つづつ紐解くとそこには「つながり」があることを知っていくこととなります。その繋がりの中に「心」が宿っていることも私たちは学んでいきます。その初めに「小さいおててを組み合わせ・・・」と歌うお祈りから始まります。まず手を合わせることを知り、祈りの言葉を通してお互いの「心」を受け取り合います。悩み・苦しみ・惑いなど大人も子どももその立場において経験していくことでしょう。でもそんな時、黙っていないで「言葉」にしてみましょう。きっと誰かが聴いてくださいますから。神様・教員・ご夫婦で・・・と。でもその中で私たち大人が傾聴しなけれならぬのは子どもたちの有声無声の声なのではないでしょうか。共に心を開き、共にしっかり繋がりましょう。この春休みに多くの卒園生が来園してくれました。60年ぶりの再会とかで待ち合わせは「マリア」でと。思い出たっぴりの原点が安心できた居場所だったので。親同士・友だち同士が何十年という年数を経ても繋がっているこの園を誇りに思います。

《チャプレンコーナー》

年主題：つながって ～今、わたしを生きる。～

年聖句：主がすべての災いを遠ざけて、あなたを見守り、あなたの魂を見守ってくださるように。あなたの出で立つのも帰るのも、主が見守ってくださるように。今も、そしてとこしえに。（詩編121：7-8）

4月月間主題：はじめの一步

月聖句：わたしの助けは来る、天地を造られた主のもとから。

（詩編121：2）

チャプレンの藤原健久です。チャプレンとは「施設付き牧師」のことです。

学校や病院等の施設で宗教活動を行う牧師を指します。私は、幼稚園の礼拝や宗教教育全般に携わっています。どうぞよろしくお願いします。

生活表では毎月、その月の主題聖句を解説しています。今月は年度初めですので、年主題聖句と共に解説いたします。

コロナ禍と呼ばれるこの約2年ほどの期間に、私たちが痛切に感じたのが、つながりの大切さです。集まって語り合ったり、一緒に一つの活動をすることできない、というのは、単に不便であるだけでなく、自分の心の中の大切な部分が傷ついていることなんだということに、気づかされました。

今まで、時には煩わしいと思っていた人とのつながりが、これほど大切なものだったと、この様な危機的な状況に至って、ようやく気付けたと言えるでしょう。

幼稚園では、毎日、神様にお祈りします。お祈りによって私たちは、神様と自分とのつながりを、改めて確認します。神様がいつも私たちを見守ってくださること、見えないけれども神様がいつもそばに居てくださることを覚えて、安心し、日々、新たなチャレンジをしていくことができるのです。

聖書を記したユダヤの人々の暮らしは、現代の私たちよりも、はるかに苦しいものでした。厳しい自然環境、隣国との戦争、病気や食料の危機等、生命の危険と隣り合わせの生活でした。そのような中で、神様の見守りと助けは、切実なものだったでしょう。彼らが祈り、そして感謝と賛美を献げた神様に、私たちは今日もお祈りします

おたんじょうび おめでとうございます

12日：いぢち まさみつくん 14日：やまもと まさきくん

26日：すがはら さとこえんちょうせんせい

<生活指導>

- ♥入園、進級のこの機会に自分の成長を自覚させ、何事にも自ら進んで取り組めるように見守り、そっと背中を押して励ましてあげましょう。
 - ・始園式、入園式でご新しい名札をもらったことで、大きくなったことを意識されたでしょうか。
 - ・どのような状況になったとしても、大人が、子どもが取り組めることを考え、臨機応変に物事が捉えられるように。そしてお互いを受け入れ、その試みを評価してあげて、共に前に進めるように協力しましょう。
 - ・今年度のハンドブックの内容をご確認ください。（ご質問があればどうぞ）
- ♥生活のリズムを整えましょう。
 - ・起床、就寝時間を決めてあげてください。そして、特に花組は食事のこと（食具の使い方）、衣服の着脱、排泄等が少しでも自分でできるよう、練習をしていきましょう。
 - ・人の出が増えています。帰宅後の手洗い・うがい・消毒は感染予防の為に念入りにしましょう。
 - ・汗ばむ季節です。「暑い」と感じたら自ら着替えられるように頑張ってみましょう。衣服を着替え・入浴（シャンプーは欠かさず）し、体を清潔に保ちましょう。
- ♥春の自然に親しませましょう。
 - ・春から新緑の候を愛でに、近隣へのお散歩をお勧めします。
（幼稚園でもお散歩に出かけます。毎日必ず9時までには登園してください。）
- ♥親子の時間を大切にしましょう。
 - ・絵本、新聞、お話、テレビのニュース、お手伝い等、時間や場所を共有することにより、子どもたちの心が温かく優しく、豊かになるように育みましょう。

- ・次月より、この生活表に各担任が1ヶ月の振替えりを載せます。

- ・ほぼ毎週月曜日には、1週間の振り返り内容として「クラスだより」を配布しています。ブログやインスタと重複することもありますどうぞお読みください。